



白砂青松

いちき串木野市立市来小学校
<http://www12.synapse.ne.jp>
TEL 36-2006
FAX 36-4625

英語を日本語に訳す

校長 桃北 紀和

鹿児島中央駅前の若き薩摩の群像に加わるようになった一人に堀孝之（ほりたかゆき）がいます。江戸時代に一つだけ世界に開いていた長崎で通訳をしていた方で、薩摩藩英国留学生の通訳、特に五代友厚（ごだいともあつ）の側近として活躍しました。

また、鹿児島出身の中馬庚（ちゅうまんかなえ）は明治27年(1894年)にBaseballを野球と訳しました。一万円札で知られる福沢諭吉はeconomicsを経済学と訳したりviolinをヴァイオリンという表記にしました。（現在はバイオリン）。日本語にない唇をかむ発音を区別しなかったのだと考えられます。個人的には、この表記が戦後も残っていてくれたら、日本人の英語の発音は少し楽になっていたのではと思うことです。

このように日本人は、英語などの外国語を日本語に訳す作業を行いました。その結果、日本は小学校などの初等教育から大学などの高等教育まで日本語での授業や講義が行われてきました。これが明治以降の日本の発展を支えてきたことはいまでもありません。高等教育は英語で行われる国が多い中で、たいへんめずらしいことです。

昭和の時代までは極力日本語に訳すことが行われました。その中で生まれた次のようなエピソードがあります。マイクテストで言われた「本日は晴天なり」です。これはIt's a fine today.の直訳になります。英語の発音には、二重母音や唇をかむ音など英語独特の表現が入っていて、マイクテストに適する言葉が選ばれていますが、日本語ではその効果はあまり感じられません。

戦争中は、英語を使うことを禁じられました。野球のストライクは「よし1本。」、子どもたちの好きなカレーは「からし入りあんかけ汁めし」などと訳されました。

逆に日本語が英語になったものもあります。明治時代では鹿児島弁のソイ（醤油）がsoy sauceとなっています。現代ではすしやてんぷらなど和食もそのまま通じるものがあります。

令和の時代となり、4月からは小学校高学年で教科としての英語学習が始まります。令和3年の4月からは中学校の英語がオールイングリッシュになります。日常生活でも英語を無理に日本語に訳さず、そのまま使うことが多くなりました。新型コロナウイルス関係でもクラスターなど訳さないでそのまま使われています。

私たちは言葉を学習するときに文化も一緒に学びます。グローバル化が進んだ現在、多様な文化を学ぶ上でも英語の学習は重要だと考えます。発音への不安を言われる方もおられますが、例えばcanの発音は英国では「カン」米国では「キャン」に聞こえることが多く、母国語とする方々でも異なっています。子どもたちには細かいことは気にせず英語学習を楽しんでもらいたいと考えています。

小中一貫教育コーナー：分科会レポート完成

3月3日(火)に今年度最後の推進委員会が行われました。3月に予定していた中学校での乗り入れ授業が臨時休業により実施できなかったことが残念です。

今年度の特徴として、各分科会の取組をレポートにまとめた冊子を共有しました。それぞれの研究テーマで具体的に取り組んだ内容がまとめられており、市来中校区独自の幼小中一貫教育の確立を感じました。来年度も充実した幼小中一貫教育が継続されるように努めていきます。



ハッピーコンサート&感謝状の贈呈

3月1日(日)、いちきアクアホールで、金管バンドと合唱団合同の「市来小学校音楽のつどい ～ハッピーコンサート～」を開催しました。これまで小中一貫教育として、中学校の吹奏楽部との連携を深めてきたこともあり、市来中学校から音楽担当の先生や先輩達が指導する機会が増えました。それにより、両校の保護者の協力も息がぴったりで、子どもたちが生き生きと演奏する場をサポートしていただきました。

また、今回は創立150周年記念事業として、敦賀海陸運輸株式会社と株式会社日本ピーエスから楽器購入のための寄付をいただいたお礼として、感謝状の贈呈式を行いました。当日は、両社の社長に御臨席いただきました。

新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、例年の6割の来場者でしたが、出演者の発表に惜しめない拍手を贈ってくださいましたことは、子どもたちにとっての励みとなりました。

今後も地域活性のために、音楽を通して元気を届けてくれることと思います。また、創立150周年記念事業に向けてのイベントでもすてきな音色を響かせていけるように、期待しています。



学校運営協議会～令和2年度にむけて

3月3日(火)に第4回学校運営協議会を開催しました。今年度の最後にあたり、委員からの評価について話題にしました。

来年度は、まちづくり協議会との連携を深めるために、学校行事と地域行事を一緒に表記したカレンダーを作成することを確認しました。

	項目	達成率 (令和2年:3月)
成果	学校と地域が信頼を共有できているか。	82.1
	特色ある学校づくりができているか。	82.1
	管理職の異動があっても継続的な学校運営がなされているか	82.1
	校長がリーダーシップを発揮し、学校運営がなされているか。	89.3
課題	子どもたちは地域の行事に参加しているか。	64.3
	いじめ・不登校等の生徒指導上の課題が解決されているか	64.3
	児童の学力が向上しているか。	64.3
	小中一貫教育について情報提供がなされているか。	57.1

鹿児島学習定着度調査

1月15日(水)・16日(木)に、5年生を対象に鹿児島学習定着度調査が実施されました。この調査は、基礎的・基本的な知識・技能や思考力・判断力・表現力等に関する学力の状況及び、児童生徒の学習に関する意識や学び方などの学習状況を把握するとともに、教員の指導法を改善し、児童生徒の学力向上を図ることを目的としたものです。

今回の調査により、本校児童の実態は下記のような結果となりました。今回の調査問題は、過去問題から課題が見られるものを中心に出题されたので、本校の効果的な取組が結果に反映されました。特に、課題であった国語や社会での結果は、満足できるものとなりました。

今後も、課題を明確にし、指導力向上に努め、児童の学力向上に繋げたいと考えています。

	国語	社会	算数	理科
本校通過率	79.3	87.2	81.9	87.1
県通過率	73.6	72.2	76.7	81.2
地区通過率	73.9	72.6	79.3	83.4

4月の行事

6日(月)新任式,始業式,入学式

いじめ問題を考える週間(～10日)

7日(火)身体測定(5・6年)

8日(水)身体測定(3・4年) 市来幼稚園入園式

9日(木)PTA防犯パトロール(1の2)

学力検査(2～6年:10日まで)

10日(金)命の日,PTA登校指導

13日(月)身体測定(1・2年),1年生給食開始

14日(火)学級PTA,新旧役員会

16日(木)全国学力・学習状況調査(6年)

17日(金)心電図検査(1年)

18日(土)PTA防犯パトロール(1の2)

20日(月)集金日(～22日)

21日(火)PTA理事会

22日(水)交通安全教室

家庭訪問開始(～5月7日)

27日(月)授業参観,PTA総会

5月1日(金)「ようこそ市来小へ」集会

PTA歓迎会,PTA登校指導



☆ 今年度還暦を迎えられた昭和47年度卒業生の皆様から、多大なる御寄付をいただきました。子どもたちの教育活動に有効に使わせていただきます。ありがとうございました。